



川上 友恵

-Tomoe KAWAKAMI-

仙台厚生病院

『母として、理学療法士として、輝く』

川上 友恵 –Tomoe KAWAKAMI-

- ◎ 所 属：仙台厚生病院
- ◎ 入学期：大学5期生
- ◎ 出身地：宮城県



Q 1. PTをめざそうと思ったきっかけは？

新聞に掲載された"職業紹介"に理学療法士の仕事内容や魅力について記載されており、興味をもったのがはじまりです。

Q 2. 母親になってから理学療法士として働き続けることは大変ではないですか？

大変です。家庭において母親としての役割を果たしている人は、質は違えど大変さを感じているのだと思っています。ただ、基本的に日勤帯の仕事であることから、子供達と同じ時間軸で生活できることはメリットです。

今は、保育園の迎え時間に遅れないようにと、効率的な仕事術を考えています。

Q 3. 高校生・在学生へのメッセージ

同じ目標を持ち、仲間と学ぶ4年間は、とても素敵な絆をうみます。5期生は、卒後10年以降、毎年のように様々な都道府県で、同期会を開催しています。担任であった先生方も招き、たのしい時間を今でも共有しています。